

鎌倉の水産業について

1 鎌倉の水産業の概要

(1) 漁業の拠点

ア 腰越地域

腰越地域は腰越漁港があり、腰越漁業協同組合所属の漁業者が利用。

イ 鎌倉地域（坂ノ下及び材木座）

鎌倉地域は坂ノ下と材木座の砂浜を拠点に鎌倉漁業協同組合所属の漁業者が漁業活動を営む。

腰越地区



鎌倉地区



海洋レク



(2) 主な漁業と漁期

- ・ 定置網漁業（1月～12月）
- ・ わかめ養殖（筏）漁業（10月～4月）
- ・ たこつぼ・籠漁業（1月～12月）
- ・ 刺網（さしあみ）漁業（1月～12月）



- ・ しらす船曳網漁業（3月～12月末）
- ・ 一本釣漁業（1月～12月）
- ・ みづき漁業（11月～4月）
- ・ 遊漁案内業（1月～12月）

わかめ天日干し



しらす船曳網漁業



みづき漁業



わかめ養殖（筏）漁業



(3) 漁業施設

腰越地域：腰越漁港が整備され、平成19年度～平成26年度の腰越漁港改修整備事業により、漁船の大型化、漁業施設整備に必要な基盤整備が完了。

鎌倉地域（坂ノ下及び材木座）：砂浜で漁船を出し入れする漁業が続いている。漁業支援施設の整備が課題。

2 鎌倉市総合計画での位置付け

(1) 第3次鎌倉市総合計画第3期基本計画（平成26年度～31年度）

- ①分野名（大事業）：産業振興
- ②施策の方針（中事業）：農業・漁業の振興
- ③重点事業名（小事業）：鎌倉地域漁港対策事業
- ④後期実施計画（平成29年度～平成31年度）

ア 目標とすべきまちの姿

漁業では漁業施設の改善により、安全・安心な就労環境の改善が進み、新たな担い手や後継者が育成・確保され、将来にわたり安定的に漁業が営まれています。また、つくり育てる漁業の推進による漁獲の拡大や6次産業化への取組が進み、市内への新鮮な魚介類や水産加工品が安定的に供給されています。

イ 主な取組

漁業施設の整備

鎌倉地域の漁業の継続のため、船揚場や漁具倉庫などの漁業施設の改善を図ります。あわせて、鎌倉地域の漁港建設に向けて、引き続き検討を行います。腰越地域については漁港改修整備による効果として、さらなる漁業の経営安定化及び地域の活性化が図れる施策に取り組みます。

3 腰越地域の漁港

(1) 漁港指定：昭和27年5月28日

(2) 漁港の整備

昭和31年から39年にかけて基本施設を整備、昭和39年10月に開港。

その後、数回にわたり漁港機能向上のため、改修事業が行われてきた。

施設の老朽化及び狭隘化が顕著となったため、平成19年度から、改修整備に着手し、平成26年8月に完成。

(3) 腰越漁港機能保全計画

漁港施設の現況等を整理・把握し、施設の長寿命化及び補修更新の適正化を図ることを目的とした「腰越漁港機能保線計画」を策定

平成30年度から50年間の計画期間。防波堤、護岸、航路、泊地等の19施設を対象に施設現状把握及び機能診断を実施。

4 鎌倉地域の漁港建設

(1) 現状

坂ノ下及び材木座地区では、漁港がないため砂浜に仮設の漁具倉庫を建て漁具の保管や網の修理、漁獲物の荷捌きなどを行う。漁船は人力で出し入れする。

たびたび、台風など荒天時の波による漁具倉庫の破損等の被害が発生。



(2) これまでの経過

ア 鎌倉漁港対策協議会

昭和 63 年から平成 23 年にかけて、3 次にわたり開催。

第 3 次協議会答申：鎌倉海岸における操業の安全を確保するという観点から漁港建設は長年の懸案であり、可及的速やかに建設に着手すること。

イ 鎌倉地域の漁業と漁港にかかるワークショップ

平成 23～24 年、具体的な漁港の形について協議するワークショップ。しかしながら、漁港建設についての合意を得られず。

- ・台風被害など鎌倉の漁業者が抱えている喫緊の課題について、行政が早急に具体的な対策を実施することが必要。

ウ 現在

鎌倉地域の漁業支援施設の建設に向けては、整備手法について、県等の関係機関と協議を行ってきた。

平成 29 年度に、「漁港施設」建設として進める方針が定まり、平成 30 年度、県を通して、「漁港施設」建設に向けた水産庁との協議を開始。

[参考資料]

1 組合員数

年 別	地区名	組合員数（各年12月31日現在）			
		組合数 （組合）	正組合員数 （人）	准組合員数 （人）	計
平成21年	鎌倉	1	32	26	58
	腰越	1	42	17	59
	全市	2	74	43	117
平成22年	鎌倉	1	33	24	57
	腰越	1	42	14	56
	全市	2	75	38	113
平成23年	鎌倉	1	31	25	56
	腰越	1	42	13	55
	全市	2	73	38	111
平成24年	鎌倉	1	31	26	57
	腰越	1	41	13	54
	全市	2	72	39	111
平成25年	鎌倉	1	31	26	57
	腰越	1	40	17	57
	全市	2	71	43	114
平成26年	鎌倉	1	31	23	54
	腰越	1	39	15	54
	全市	2	70	38	108
平成27年	鎌倉	1	29	26	55
	腰越	1	40	16	56
	全市	2	69	42	111
平成28年	鎌倉	1	32	23	55
	腰越	1	42	11	53
	全市	2	74	34	108
平成29年	鎌倉	1	30	23	53
	腰越	1	42	11	53
	全市	2	72	34	106

正組合員：1年を通じて90日を超えて漁業を営み又はこれに従事する漁業者

准組合員：1年を通じて90日を超えない漁業を営み又はこれに従事する漁業者

2 登録漁船隻数

年 別	地区名	登録漁船隻数 (各年12月31日現在)				
		3t未満	3t～ 5t未満	5t～ 10t未満	10t～ 20t	計
平成21年	鎌倉	50	0	0	0	50
	腰越	43	14	4	10	71
	全市	93	14	4	10	121
平成22年	鎌倉	48	0	0	0	48
	腰越	43	14	4	10	71
	全市	91	14	4	10	119
平成23年	鎌倉	48	0	0	0	48
	腰越	41	12	4	10	67
	全市	89	12	4	10	115
平成24年	鎌倉	48	0	0	0	48
	腰越	41	11	4	10	66
	全市	89	11	4	10	114
平成25年	鎌倉	49	0	0	0	49
	腰越	41	11	4	10	66
	全市	90	11	4	10	115
平成26年	鎌倉	48	0	0	0	48
	腰越	41	11	4	10	66
	全市	89	11	4	10	114
平成27年	鎌倉	49	0	0	0	49
	腰越	42	11	4	11	68
	全市	91	11	4	11	117
平成28年	鎌倉	50	0	0	0	50
	腰越	42	10	4	11	67
	全市	92	10	4	11	117

3 漁獲量

年 別	地区名	漁獲量 (単位：t) (各年1月～12月)						藻類計	計
		魚類	水産 動物類	養殖		天然			
				コンブ	ワカメ	ワカメ等			
平成20年	鎌倉	73	43	0	44	2	46	162	
	腰越	94	4	1	22	9	32	130	
	全市	167	47	1	66	11	78	292	
平成21年	鎌倉	78	32	0	54	3	57	167	
	腰越	150	5	1	24	0	25	180	
	全市	228	37	1	78	3	82	347	
平成22年	鎌倉	73	34	0	52	6	58	165	
	腰越	100	5	1	19	8	28	133	
	全市	173	39	1	71	14	86	298	
平成23年	鎌倉	77	25	0	60	10	70	172	
	腰越	116	6	0	28	13	41	163	
	全市	193	31	0	88	23	111	335	
平成24年	鎌倉	56	22	0	58	13	71	149	
	腰越	84	4	1	31	11	42	130	
	全市	140	26	1	89	24	113	279	
平成25年	鎌倉	51	29	0	53	9	62	142	
	腰越	78	5	1	37	4	42	125	
	全市	129	34	1	90	13	104	267	
平成26年	鎌倉	63	46	0	48	6	54	163	
	腰越	85	3	0	23	6	29	117	
	全市	148	49	0	71	12	83	280	
平成27年	鎌倉	40	45	0	47	5	52	137	
	腰越	69	3	0	32	9	41	113	
	全市	109	48	0	79	14	93	250	
平成28年	鎌倉	36	31	0	12	8	20	87	
	腰越	70	6	0	6	2	8	84	
	全市	106	37	0	18	10	28	171	

水産動物類：イカ類、タコ類、エビ類、貝類など ※小数点以下（1t以下）の端数処理により、統計結果に若干の誤差あり。